



中村ロータリークラブ

例会記録 (2022～2023)

会 長/小 松 昭 二
幹 事/田 辺 豊
会報委員長/豊 島 幸 枝

創 立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2721

第2852回 令和4年10月26日(晴れ)

本日のプログラム: ゲストスピーチ 野並 俊男様 (高知オステオパシー施術院)

11月2日(水): 会員スピーチ 土森 正一会員

11月8日(火): 米山奨学生スピーチ 3RC合同例会 (新ロイヤルホテル四万十)

【会長挨拶】稲田 玲子会長エレクト

- ・皆さんこんにちは。今週も会長不在ですので代行させていただきます。
- ・まずは野球部の皆様、選抜大会お疲れさまでした。結果は残念ながら1回戦でと…。また野球部から報告があると思います。私も選抜大会は何回か応援に行かせていただきました。最初に行ったのが10年ぐらい前の鳥取米子。ピッチャーが井上さんで、フォアボールが多くて押し出し……。一緒に行っていた井上さんの奥さんは完全に下を向いたまま、「私はよう見ん」とか言い出して。それが大変だったなと記憶があります。あの時は1回戦で負けたのかな。時間があつたので、明神さんの奥さんと、井上さんの奥さんと一緒に大山の紅葉を見に行ったりだとか、「とっとり花回廊」といいましてサルビアが一面の絨毯に。真っ赤になってきれいでした。野球部の応援というより完全に観光に行って参りました。また機会がありましたら応援に行きたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

【幹事報告】田辺 豊幹事

- ・ガバナー事務所より
 - ①10月23日(日)に放送された「世界の子どもたちをポリオから救う国際ロータリーが目指す未来」の映像を地区ホームページにてアップしていますのでご視聴ください。
 - ②「四国八十八か所ポリオ根絶祈願」登録料送金先について
10月10日のポリオ根絶祈願事業に参加されなかった会員は、1,000円を集金させていただきますのでよろしくお願いします。
- ・四万十RCより
11月8日(火)の3RC合同例会について
11/9(水)の例会変更ですが、例会場は新ロイヤルホテル四万十です。

【委員会報告・会員発言】

山崎親睦委員長

本日6時半から「吾妻」にて新入会員の歓迎会を行います。出席希望の方はまだ出席可能ですので、ぜひよろしくお願いします。



【本日のプログラム】 ゲストスピーチ 野並 俊男様（高知オステオパシー施術院）



ご紹介頂きました野並と申します。私は中村で整体を営んでおります。私はオステオパシーというものを臨床で実践していますが、それについてお伝えしたいと思います。

まずは自己紹介させていただきます。出身地は黒潮町です。理学療法士として竹本病院で昨年秋まで、リハビリの仕事に従事しておりました。退職後、中村で整体を開業し、高知で同じオステオパシーを学ぶ仲間と共同経営をしております。

これまでリハビリの仕事をしてきましたが、なかなか思うようにできず悩んでおりました。それと同時期に私の体調も悪くなってしまったりして、何か革新的な治療法はないかと探してました。そんな中で「日本オステオパシープロフェッショナル協会」のセミナーに参加し、その時のデモンストレーションで私が選ばれて、1時間近く治療して頂きました。その後、体調もよくなり非常に感動しまして、それから9年間勉強をさせてもらっています。

オステオパシーとは1874年にアメリカ人医師、アンドリュー・テイラー・スティルという人が開発した医療体系医学です。アメリカでは医療国家資格で、医者と全く同等です。「人体の各部位の構造、機能、および人体を構成する組織同士の関係に関する知識であり、人体が調和して働くことを妨げる全てのものに対し、調和及び矯正するために用いられる」という事です。

簡単に言うと、体は途切れるところがなくて、頭から手の先、足の先までつながってる。皮膚の下、深層では皮下組織があり、筋膜があり、血管、神経、骨とあって、表層から深層までつながって

いる。そういうふうに全体を見て、それが調和して動くから健康な人は自然に体を動かすことが出来るし、症状も出ない。そこを邪魔しているところがあれば、正常に動いていないところを取れば、全体が調和して働くということです。つまりオステオパシーは症状を見るのではなくて、それを起こしている原因を全体から探すという事です。

主要な原則が4つあります。「身体は一つの単位で、身体、心、及び精神の単位である」。要するにこの三つがそろって1人の人間が成り立っているということなんです。体がいくら健康でも、仕事のストレスで胃潰瘍になることがある。体と心は必ず背中合わせであるという教えです。

二つ目は「身体は自己調節、自己治癒、健康維持能力を持つ」。つまり体の中で、体が勝手に動いてくれるという意味での自己調節。3番目の原則は「身体の構造と機能は相互に関与し合っている」。例えば肩の機能を見るとき、肩だけ見てもだめなんです。連動する首も見ないといけない、という話です。4番目は「合理的な治療は身体の調和、自己調節、及び構造と機能の相互関係の基礎的原理に基づいている」です。オステオパシーは手技両方だけを差しているわけではないんです。

最後に、医学はそもそも戦場の医療だと考えます。急性期には病院を頼らないといけませんが、慢性的な症状の場合は、その人に効果のある代替療法を選択できるのが一番いいと思って、オステオパシーを勉強し、整体を開業しています。最終的には病気にならないのが一番いいのです。

私たちはいろいろな人工物に囲まれて生活していますので、自然から遠ざかれば遠ざかるほど、健康から遠ざかるのかなというのが感想です。人間は自然の一部とわきまえて、自分が、どんな環境にさらされているのかを考えるのが健康のために必要ではないかと思っています。

ご静聴ありがとうございました。

【ニコニコ箱】

- 星野会員：野並様、スピーチありがとうございました。
 - 久保田会員：野並先生、今日はスピーチありがとうございました。
 - 一藤会員：選抜野球大会、ご苦労様でした。
 - 荒川会員：野球部の皆様、選抜大会お疲れ様でした
 - 豊島会員：簡単な手術に皆様にお見舞いいただきまして、ありがとうございます。
- どうか、これからもよろしくお願いします。

【出席報告】 ・ 会員総数55名（免除会員6名）

・ 本日の出席/32名 72.73%

・ 先々週の訂正 MU3 77.78%→82.22%